

院内感染の発生について【第1報】

7月29日から8月1日にかけて、当院にご入院中の患者さん6名と職員2名（当該病棟勤務）が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

現在のところ、新たに患者さん2名と職員1名の感染を確認しており、引き続き濃厚接触の可能性のある職員及び入院患者さんに関して、適時検査を実施しております。

患者さんをはじめ、ご家族の皆様、地域の皆様、並びに関係者の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

今後の対応につきましては、保健所等の行政機関と連携し、適切に対応できるよう努めてまいりますので、何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

当院の対応につきましては、以下のとおりになります。

（病棟運営）

安全が確認されるまでは、当該病棟の新規入院、及び退院（転院含む）、他の病棟への移動について一部制限をいたします。

なお、当該病棟以外の病棟運営に関しましては通常どおりです。

（外来運営）

各科外来及び救急患者受入れに関しては通常どおりです。

令和4年8月3日
済生会山口総合病院
院長 城甲 啓治